

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年10月6日(2005.10.6)

【公表番号】特表2005-501477(P2005-501477A)

【公表日】平成17年1月13日(2005.1.13)

【年通号数】公開・登録公報2005-002

【出願番号】特願2003-524192(P2003-524192)

【国際特許分類第7版】

H 0 4 L 12/28

【F I】

H 0 4 L 12/28 2 0 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年3月5日(2004.3.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一方のネットワークから他方のネットワークへのソフトウェアエレメントを表すブリッジ装置に接続されるH A V iネットワークとU P n Pネットワークとをブリッジするための方法であって、該ブリッジ装置のレベルで、

該U P n Pネットワークに接続されるU P n P装置を検出するステップと、

該H A V iネットワークで該U P n P装置を表すために、それぞれのU P n P装置についてプロキシH A V i装置制御モジュールを作成するステップとを備え、

U P n P装置及び/又はサービスを表すプロキシH A V iソフトウェアエレメントを、I E C 6 1 8 8 3規格に準拠しないターゲットタイプ、或いはU P n P装置及び/又はサービスを表すI E E 1 3 9 4規格に準拠しないプロキシソフトウェアエレメント専用のターゲットタイプのうちの1つであるとして宣言するステップ、

を備えることを特徴とする方法。

【請求項2】

該U P n Pネットワークで少なくとも所定のタイプのU P n Pサービスを検出するステップと、

それぞれ検出されたU P n PサービスについてプロキシH A V i機能要素モジュールを作成するステップと、1つのプロキシH A V i機能要素モジュールは、1つの所与のU P n Pサービスを表し、該U P n PネットワークのU P n Pサービスに関連するU P n P装置を表している1つのプロキシH A V i装置制御モジュールに統合され、

該プロキシH A V i機能要素モジュールを宣言するステップと、

をさらに備える請求項1記載の方法。

【請求項3】

該H A V iネットワークでH A V i装置制御モジュールとH A V i機能要素モジュールを検出するステップと、

それぞれのH A V i装置制御モジュールのためのプロキシU P n P装置と、それぞれのH A V i機能要素モジュールのためのU P n Pサービスとを作成するステップと、

U P n Pルールに従って該プロキシU P n P装置とU P n Pサービスを宣言するステップと、

をさらに備える請求項1又は2記載の方法。

【請求項4】

該プロキシH A V i 装置制御モジュールは、レガシーデバイスのタイプであるとして宣言される、

請求項1乃至3のいずれか記載の方法。

【請求項5】

プロキシソフトウェアエレメントの登録の前に、該プロキシソフトウェアエレメントに関連する記述データを要求するステップと、

該記述データを受信した後でのみ該プロキシソフトウェアエレメントを登録するステップと、

をさらに備える請求項1乃至4のいずれか記載の方法。